

継続事業評価シート(対象:H28年度実施事務事業)

H29年度評価

事務事業名	駅東通線整備事業					事務事業コード	02803
部名	都市建設部	課名	まちづくり推進課	係名	区画整理係	部課コード	050100

1. 事業概要

総合計画コード	5221	5231			
事業年度	H 20 年度 ~ H 32 年度		事業類型	<input type="radio"/> ソフト事業	<input checked="" type="radio"/> ハード事業
法令等の義務付け	<input type="radio"/> 法令等(市条例・要綱等を除く)で義務付けられている事業 <根拠法令等(法律、条例、要綱など)> <input type="radio"/> 義務と任意の両方を含んでいる事業 <input checked="" type="radio"/> 任意(市条例・要綱等を含む)の自治事務				
めざす目的成果	駅東通線は、朝霞駅東口駅前広場と岡通線を繋ぐ都市計画道路である。朝霞駅東口方面の交通アクセスを改善し、地域住民の交通の利便性向上や防災に対しても安心安全が図られている。				
事業内容	朝霞駅東口駅前広場から市道42号線までの約180m区間について整備を行うため、用地買収交渉、街路築造工事を実施する。				
事業手法	<input type="checkbox"/> 市の完全な直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託等(請負、負担金、交付金等を含む) <input type="checkbox"/> 市民等との協働 <input type="checkbox"/> 補助金交付 用地買収交渉により市の直営を行う。測量・建物等補償調査などは委託業務として発注し、工事は建設会社へ工事発注する。				

2. 実施結果

H28年度の事業の実施内容		・除草委託 ・木柵設置工事 ・代替地整地工事					
		単位:千円	H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算見込		
投入コスト	a 事業費[イ]~[ホ]		2,695	39,906	1,492		
	財源内訳	[イ]国庫支出金					
		[ロ]県支出金					
		[ハ]地方債					
		[ニ]その他					
	[ホ]一般財源	2,695	39,906	1,492			
	b 人件費	1,099	1,832	5,130			
	総コスト(a 事業費 + b 人件費)	3,794	41,738	6,622			
投入労働量		常勤職員等(人工)	0.15 人	0.25 人	0.70 人		
		一般職非常勤職員等(時間)					
a 事業費(H28年度決算見込)の執行内訳		・除草委託 456千円 ・木柵設置工事 86千円 ・代替地整地工事 950千円					
指標名		単位	H28目標・計画 (H28実績見込)	H29目標・計画 (H29実績見込)	H30目標・計画 (H30実績見込)	最終目標・計画 目標年度	
活	①	不動産鑑定件数	件	0	0	0	延180(H31終)
				()	(—)	(—)	H 年度
動	②	物件補償積算件数	件	0	0	0	2
				()	(—)	(—)	H 年度
成	①	用地買収率(認可分)	%	0	0	0	100(H31終)
				(1)	(—)	(—)	H 年度
果	②						
				()	(—)	(—)	H 年度

3. 事務事業の分析

必要性 (市が関与する必要性はあるか)	判定	<input checked="" type="radio"/> A 必要性が高い	<input type="radio"/> B 必要性がある程度認められる	<input type="radio"/> C 必要性が低い
	<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> サービスの拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input type="checkbox"/> 法令等により、市に実施が義務付けられている <input type="checkbox"/> 市が実施しないと、市民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で難しい <input type="checkbox"/> その他 <説明> ・朝霞駅東口へのアクセス改善を図り、安全な歩行空間の確保、交通の利便性向上のためにも必要である。			
達成度 (事業の目標は達成したか)	判定	<input checked="" type="radio"/> A 目標よりも大きな成果が得られた	<input type="radio"/> B 概ね目標の成果が得られた	<input type="radio"/> C 目標とする成果が得られなかった
	<input type="checkbox"/> 活動指標の目標を達成した <input type="checkbox"/> 成果指標の目標を達成した <input type="checkbox"/> 指標に表れない事項について目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> その他 <説明: 指標の達成状況及び改善等に関する達成状況を記入> ・1件の用地売買契約を締結することができた。また、取得地の一部を暫定歩道として開放することができた。			
留意点 (政策の立案・推進に際して)	<説明: 留意した点について記入> 思いやり: 取得地の一部を暫定的に歩道として供用することで、歩行者の安全が向上された。 参加と協働: 地権者の協力により、事業用地の取得ができた。 経営的な視点: 都市計画道路の整備により、利便性が向上された。			
見直し余地 (事業の内容、実施手法等は適切か)	判定	<input type="radio"/> I 見直す余地がない	<input checked="" type="radio"/> II 見直す余地がある程度認められる	<input type="radio"/> III 見直す余地がある
	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 受益者負担のあり方について見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト圧縮の余地がある <input type="checkbox"/> その他 <説明> ・駅東通線と岡通線の交差点処理について、今後の検討課題とする。			

4. 今後の展開方針[課としての判断]

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> A 市で継続実施 <input type="radio"/> B 休止・廃止 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> C 民営化 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> D 国・県に移譲 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> E 終了 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度まで <input type="checkbox"/> H29年度まで <input type="checkbox"/> H30年度まで)				
	成果の方向性	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小	
投入資源の方向性	事業費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小	
	労働費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小	
今後の取組方針	<input checked="" type="radio"/> A 見直して継続 <input type="radio"/> B 現状のまま継続				
	見直しの方向性	<input type="checkbox"/> 民間委託・PFI・指定管理者等を今後導入・拡大	(実施時期 : H	年度)	
		<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善	(実施時期 : H	年度)	
		<input type="checkbox"/> 対象・水準等の見直し	(実施時期 : H	年度)	
		<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	(実施時期 : H	年度)	
<input type="checkbox"/> 臨時・再任用職員等の活用を今後導入・拡大		(実施時期 : H	年度)		
	<input type="checkbox"/> 市民等との協働を今後導入・拡大	(実施時期 : H	年度)		
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	(実施時期 : H	-	年度)	
方針 (次年度の改善内容等を含めた具体的な事業の展開方針)	駅東通線と岡通線の交差点処理について、今後の検討課題とする。				